

令和7年度 児童アンケート「学校生活を振り返ろう」（6月実施）

（ご参考）

	A=よくあてはまる C=あまりあてはまらない	B=ややあてはまる D=あてはまらない	4年度 6月 A+B	5年度 6月 A+B	6年度 6月 A+B	7年度 6月 A+B	5年度 6月 との差	6年度 6月 との差	6年度 11月 との差
1	学校へ行くことが楽しい。		85.6%	86.5%	87.6%	87.7%	1.2%	0.1%	85.3%
2	あいさつや返事ができる。		85.8%	87.3%	86.9%	88.3%	1.0%	1.4%	86.8%
3	そうじや給食当番の仕事を一生けんめいにやっている。		95.7%	97.6%	96.4%	96.9%	-0.7%	0.5%	96.7%
4	友達や学級のためにやってよかったと思ったことがある。		80.8%	83.6%	85.1%	81.8%	-1.8%	-3.3%	81.2%
5	友達や学級の子から感謝されたことがある。		76.2%	79.3%	81.3%	81.1%	1.8%	-0.2%	80.0%
6	自分は学級の中で役立っている。		66.1%	69.9%	67.5%	63.9%	-6.0%	-3.6%	63.9%
7	自分にはよいところがある。		81.1%	82.7%	84.7%	83.7%	1.0%	-1.0%	84.2%
8	家の人と学校のことをよく話す。		82.9%	84.9%	83.5%	83.5%	-1.4%	0.0%	81.1%
9	学校の行事（校外学習など）は楽しい。		93.9%	92.6%	94.0%	93.0%	0.4%	-1.0%	95.4%
10	児童集会（新入生をむかえる会やプロジェクトの発表など）には楽しく参加している。		80.5%	85.4%	84.0%	82.9%	-2.5%	-1.1%	82.1%
11	みんなと学ぶことは楽しい。		87.9%	86.6%	90.5%	90.6%	4.0%	0.1%	89.6%
12	授業では、進んで自分の意見や感想などを発表している。		65.8%	65.1%	67.2%	67.5%	2.4%	0.3%	65.6%
13	約束やきまりを守っている。		93.8%	95.0%	93.1%	92.3%	-2.7%	-0.8%	91.1%
14	交通安全やけがや病気に気をつけている。		95.5%	93.7%	93.6%	92.1%	-1.6%	-1.5%	92.3%
15	学級に問題があれば、みんなで協力して解決できる。		83.8%	85.3%	82.6%	85.0%	-0.3%	2.4%	83.3%
16	困ったり悩んだりしたとき、相談できる友達がいる。		84.0%	86.0%	85.4%	88.4%	2.4%	3.0%	86.1%
17	困ったり悩んだりしたとき、相談できる先生がいる。		77.9%	79.6%	81.1%	80.4%	0.8%	-0.7%	78.1%
18	子ども会や地域の行事に進んで参加している。		54.5%	58.2%	58.6%	60.7%	2.5%	2.1%	58.9%
19	先生はいじめは絶対にゆるさないという姿勢で対応している。		88.8%	89.6%	90.2%	92.8%	3.2%	2.6%	90.9%

上の結果を踏まえ、%が下がっている項目だけでなく、AとBを選択する子どもの割合が少しでも増えるように、新たな手立ての構築に努めていきます。

16番については、昨年度と比較すると大きく増えています。学校の中に心を許せる友達がいることは、生活するうえでの安心感につながります。そして、本校が授業実践で取り組んでいる单元内自由進度学習も数値が伸びた影響を与えているのではと推測します。学びの中で困っていることや分からないことを気軽に相談できる環境が、子どもたちにもよい影響を後押ししているように思います。また、19番においても、いじめを許さない教師の姿勢を感じている子どもの割合が、ここ数年で最も高くなりました。子どもたちにとって安心・安全な学校づくりとなるよう不断的努力をしてまいります。一方で、4・6番が減少しています。特に、6番については伸び悩んでおり、普段たくさん見られているよい行いをどう自己肯定感へとつなげていくかが課題となっています。今後も継続して、魅力ある授業づくりや居心地のよい学級経営に力を注ぐとともに、自己肯定感が高まるような声かけや手立てを講じていきたいと考えております。

令和7年度 学校の教育活動等に関するアンケート調査（6月実施）

質問項目 A…あてはまる B…ややあてはまる C…あまりあてはまらない D…あてはまらない E…わからない		令和5年6月			令和6年6月			令和7年6月			R5と R7の A+B の差	R6と R7の A+B の差
		A+B	C+D	E	A+B	C+D	E	A+B	C+D	E		
1	学校は、教育目標・教育方針を分かりやすく知らせている。（ホームページ等）	90.5%	5.4%	4.2%	93.6%	3.5%	2.9%	92.9%	2.4%	4.8%	2.4%	-0.7%
2	学校は、教育活動に関する情報を積極的に伝えている。（学校だより、学年だより、ホームページ等）	94.6%	4.2%	1.2%	97.1%	1.5%	1.5%	95.6%	2.4%	2.0%	0.9%	-1.5%
3	学校は、保護者や地域の人たちと接する機会を多く設けている。（授業参観、個別懇談会、学校行事、ふれあいネット等）	93.5%	3.9%	2.7%	95.0%	1.5%	3.5%	94.6%	2.7%	2.7%	1.1%	-0.5%
4	学校の教育活動に、保護者や地域の人たちがボランティアとして積極的に参加している。 （おはなしカフェ、図書ボランティア、各種行事・授業等のボランティア）	71.4%	13.1%	15.5%	80.8%	9.3%	9.9%	81.3%	8.2%	10.5%	9.9%	0.5%
5	学校は、規則や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	90.5%	3.3%	6.3%	88.9%	5.5%	5.5%	91.2%	3.4%	5.4%	0.7%	2.2%
6	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	87.2%	12.8%	0.0%	87.2%	11.7%	1.2%	91.5%	8.2%	0.3%	4.3%	4.3%
7	子どもは、あいさつや返事ができる。	80.7%	18.8%	0.6%	83.1%	16.0%	0.9%	85.4%	13.9%	0.7%	4.7%	2.3%
8	子どもは、校外学習などの行事を楽しみにし、積極的に参加している。	91.7%	4.5%	3.9%	91.0%	4.7%	4.4%	94.2%	3.7%	2.0%	2.6%	3.3%
9	子どもは、授業が分かりやすいと言っている。	78.6%	10.7%	10.7%	78.4%	10.5%	11.1%	81.3%	8.8%	9.9%	2.7%	2.9%
10	子どもは、学校に信頼できる友達がいると言っている。	80.7%	10.7%	8.6%	86.0%	5.8%	8.2%	82.0%	9.5%	8.5%	1.3%	-4.0%
11	子どもは、気軽に相談できる先生がいると言っている。	62.5%	19.0%	18.5%	67.3%	17.5%	15.2%	73.5%	11.2%	15.3%	11.0%	6.1%
12	子どもは、地域の行事に進んで参加している。	48.8%	46.4%	4.8%	51.6%	45.2%	3.2%	46.3%	49.3%	4.4%	-2.6%	-5.3%
13	先生は、子どものよさを見つけ、認めてくれている。	79.5%	5.1%	15.5%	79.3%	5.5%	15.2%	79.9%	4.8%	15.3%	0.5%	0.6%
14	先生は、子どものまちがった行動を適切に指導してくれる。	78.3%	4.5%	17.3%	77.6%	6.1%	16.3%	79.9%	3.4%	16.7%	1.7%	2.4%
15	先生は、いじめや問題行動に対して真剣に動いてくれる。	57.7%	3.9%	38.4%	58.9%	3.8%	37.3%	57.1%	4.1%	38.8%	-0.6%	-1.7%
	授業参観											
1	子どもは、授業に意欲的だった。	79.6%	13.9%	6.5%	82.6%	13.1%	4.4%	87.1%	11.4%	1.5%	7.6%	4.6%
2	子どもが、何を学習しているか分かった。	93.7%	1.9%	4.4%	94.0%	1.9%	4.1%	90.7%	4.9%	4.5%	-3.0%	-3.3%
3	先生の話し方は分かりやすかった。	90.2%	4.4%	5.4%	89.6%	5.2%	5.2%	91.7%	4.2%	4.2%	1.5%	2.0%
4	教室の環境は整っていた。	94.6%	1.0%	4.5%	93.2%	1.6%	5.2%	92.7%	1.9%	5.4%	-1.8%	-0.4%
5	参観する授業が2時間設定されている方法は適切であった。	91.4%	3.8%	4.8%	91.2%	4.6%	4.2%	82.9%	8.4%	8.7%	-8.5%	-8.3%

令和5年度の調査回収数338(回収率56.1%) 令和6年度の調査回収343(回収率56.3%) 令和7年度の調査回収294(回収率52.0%)

6番や11番の数値が大きく上がり、学校生活や教師の存在が子どもたちを通して保護者の皆様にも肯定的に捉えていただけていることにうれしさを感じ、励みにもなっています。また、保護者のみなさまから見られても、8番の評価が上がったことは、学校行事が子どもたちの意欲を支える大きな要素であると改めて感じます。一方、10番や12の項目について評価が下がっていることについては、職員全体でしっかりと受け止め、実態を再検証し、改善に向けて取り組んでいきます。そして、引き続き、子どもと向き合う時間を大切にし、人間関係を築けるよう努力してまいります。また、授業参観のあり方や授業内容についても検証してまいります。

Formsによるアンケート調査を近年で実施しておりますが、回収率が低くなっています。回収率の向上に向けて、ご協力を呼びかけるとともに、回収率を上げる方策を検討します。
※3%以上結果が悪くなった項目、よくなった項目に色がつけてあります。